

事業シート(令和5年度予算)

事業名	42100 公衆便所管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	清掃費		根拠計画			
			目	1	清掃総務費					
担当課	水道部 下水道課	内線	2264							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・公衆便所の整備や維持管理を行い、誰にでも快適に利用できるようにする。	概要	・年間を通して公衆便所を快適に利用できるように清掃等の維持管理を行う。
----	-------------------------------------	----	-------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		16,765	14,665	16,525			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(手数料、雑入)		3	100			
一般財源		16,765	14,662	16,425			
個票枝番	主な事業内容						
	公衆便所の維持管理	16,765	14,665	16,525			

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		17,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,250	21,315	21,315	4,790	
2			△ 100	
21,248	21,315	21,315	4,890	
査定額	説明			
21,315				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・所管する12施設の定期的な清掃の実施
評価等	・市民及び観光客等のための重要な公共施設として、清掃、施設修繕等を継続して行い、清潔・快適な施設を維持していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・引き続き、清潔で使用しやすい公衆便所として維持管理を行う。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・快適度診断による公衆便所の修繕に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	42110 浄化槽整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出	
			項	2	清掃費		根拠計画 過疎地域持続的発展計画 生活排水処理基本計画			
			目	1	清掃総務費					
担当課	水道部 下水道課	内線	2264							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 下水道が整備されていない地域の家庭等に対する浄化槽の設置促進により、生活排水を適正に処理する。 公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境を向上させる。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 下水道整備計画区域外の世帯(浄化槽整備区域)で浄化槽を設置する市民に対して補助金を交付する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
生活排水処理率	94.2%		95%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	14,036	6,795	12,016			
特定財源	国費 (浄化槽設置整備事業費 1/3)	2,437	872	2,252		
	県費 (浄化槽設置整備事業費 1/3、県移譲事務交付金)	2,491	1,318	2,308		
	その他(雑入)		4			
一般財源	9,108	4,601	7,456			
個票枝番	主な事業内容					
	浄化槽設置整備事業補助金	14,000	6,783	12,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		14,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
15,196	15,016	15,016	3,000	
2,654	2,496	2,496	244	
2,710	2,560	2,560	252	
9,832	9,960	9,960	2,504	
査定額	説明			
15,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 浄化槽整備事業補助金交付実績 13件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 公共用水域の水質保全、生活環境の向上のため、補助事業を継続する。 市民が浄化槽を設置する場合、個人負担軽減のための補助制度を知ることができるよう、様々な周知方法を活用し、浄化槽の設置を推進する。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 公共用水域の水質保全、生活環境の向上のため、補助事業を継続する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
-------------------	---

市長査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり
--------------	---

事業シート(令和5年度予算)

事業名	42300	し尿処理施設管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
				款	4	衛生費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
				項	2	清掃費		根拠計画		生活排水処理基本計画	
				目	3	し尿処理費					
担当課	水道部	下水道課	内線	2264							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 処理施設を適正に運転管理することで汚水を適切に処理し、公共用水域の水質保全と生活環境の向上を図る。 適正に管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的に起こる修繕に迅速に対応する。 専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水基準値内で処理する。 汚水の処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	93.0%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		201,630	188,386	165,320			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(使用料、地方債)	4	5	4			
一般財源		201,626	188,381	165,316			
個票枝番	主な事業内容						
	環境センター、久々野衛生センターの維持管理	121,330	110,266	114,620			
	飛騨市への管理運営業務委託	80,300	78,120	50,700			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		174,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
234,104	207,290	207,290	41,970	
4	29,004	29,004	29,000	
234,100	178,286	178,286	12,970	
査定額	説明			
136,890				
70,400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 予防保全のための定期的な修繕・改修の実施 定期的な運転管理・保守点検・清掃等の業務を実施 し尿処理施設(北古城クリーンセンター)をし尿中継施設に変更
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的な修繕に対応する必要がある。 計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより修繕箇所を減らし、施設の長寿命化とコスト縮減を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の適切な管理運営を継続して行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 久々野衛生センターの修繕に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに